

女子委員会報告

1. 大会結果

コロナ禍により、今年度の女子選手が絡む県外大会は、ミニ国体、全日本選手権、全日本選手権ジュニアの部、東北高校新人大会のみであった。全日本選手権の結果は以下のとおりで、残念ながらメダル獲得に届かなかった。ミニ国体では成年女子が国体出場権を獲得、東北高校新人大会では6階級全てで決勝に進出し2階級を制するとともに、女子学校対抗では盛岡南が初優勝を飾った。東北レベルでは戦えているが、全国ではまだまだ互角の戦いを演じ切れていない傾向がある。

[全国大会結果]

① 2021 全日本ボクシング選手権大会 R3. 11/24～28 墨田区総合体育館

階級	名前	所属	戦績	対戦相手	対戦相手所属
B	太田雪月花	日体大(釜石卒)	準決勝●RSC	成田 華	東京・日体大
L	金野 綾乃	拓殖大(釜石卒)	準決勝●WP0-5	田口 綾華	日連推薦・自体校

② 2021 全日本女子ボクシング選手権ジュニアの部 R4. 1/5～8 四日市市総合体育館

階級	名前	所属	戦績	対戦相手	対戦相手所属
P	山田 夏生	水沢工	1回戦○RSC 準々決勝●RSC	永田まどか 工藤 紅葉	熊本・九州学院 青森・青森北
LF	富浦菜々楓	黒沢尻工	1回戦●RSC	後生川 瞳	熊本・熊本工
F	齋藤 妃咲	黒沢尻工	1回戦●RSC	原田 美琴	熊本・東海大星翔
B	柳田 琴美	花巻農	1回戦●WP1-2	有馬 愛翔	佐賀・高志館
Fe	畠山 和	盛岡南	1回戦○WP3-0 準々決勝●WP0-2	嶋田 美咲 山川 咲舞	大分・大分工 三重・明野
L	新井 菜月	水沢工	準決勝●RSC	小林 渚沙	栃木・白鷗大足利

2. 総括

ミニ国体成年女子のエントリーは2名だけだった。本県だけではなく、東北各県でシニアのF級選手を確保することが難しくなっている。そのような中、本県の太田選手(日体大)が、高校以来となるF級に下げてまで頑張ってくれ、国体出場権を獲得してくれたのは大きい。太田選手は今年度で大学を卒業するため、次年度以降に向け、少年女子選手をシニアまでつなげる工夫をしていきたい。

今年の元持杯女子大会は昨年に続き県内選手のみで実施したが、県外からの参加希望や問い合わせが多い。強化にもつなげられるよう、早く他県選手も招いての大会形式に戻せたらと願っている。

